

ハローワークで新卒者の就職支援を進めています！

ハローワークでは、将来の日本を担う新卒者が安定した仕事に就けるよう、新卒者・既卒者の就職支援を進めています。



～新卒者(就職活動中の学生・既卒者)への支援～

○全都道府県に新卒者等の就職を支援する「新卒応援ハローワーク」を設置

全都道府県に、就職活動中の学生・既卒者の皆様が利用しやすい専門のハローワークとして、「新卒応援ハローワーク」(全国57カ所)を設置しています。お気軽にご利用ください。

【実績】 平成24年度はのべ 71.0万人が利用し、 9.4万人が就職決定
平成25年度はのべ 70.0万人が利用し、 10.0万人が就職決定
平成26年度はのべ **64.1万人が利用し、 10.5万人が就職決定**



★主な支援メニュー

- ・全国ネットワークによる豊富な求人情報の提供、職業紹介、中小企業とのマッチング、求人開拓、求職活動に役立つ各種セミナー
- ・就職までの一貫した担当者制による個別支援(求人情報の提供、就職活動の進め方、エントリーシートの添削、面接指導等)
- ・臨床心理士による心理的サポート

※ 新卒応援ハローワークの所在地・連絡先はこちら→ <http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/dl/5a.pdf>

○「ジョブサポーター」によるきめ細かな支援

「学卒ジョブサポーター」を配置し、きめ細かな支援を行っています。

【実績】 平成24年度は19.4万人の就職が決定 (のべ相談件数113万件)
平成25年度は20.0万人の就職が決定 (のべ相談件数111万件)
平成26年度は **19.9万人の就職が決定** (のべ相談件数103万件)

★大学・大学生等への主な支援内容

大学等と連携した出張相談・就職支援セミナー、新卒応援ハローワークにおいて就職活動中の学生・既卒者への個別支援(エントリーシートの作成相談、面接指導、応募先の選定など)及び求人開拓等を実施

★高校・高校生への主な支援内容

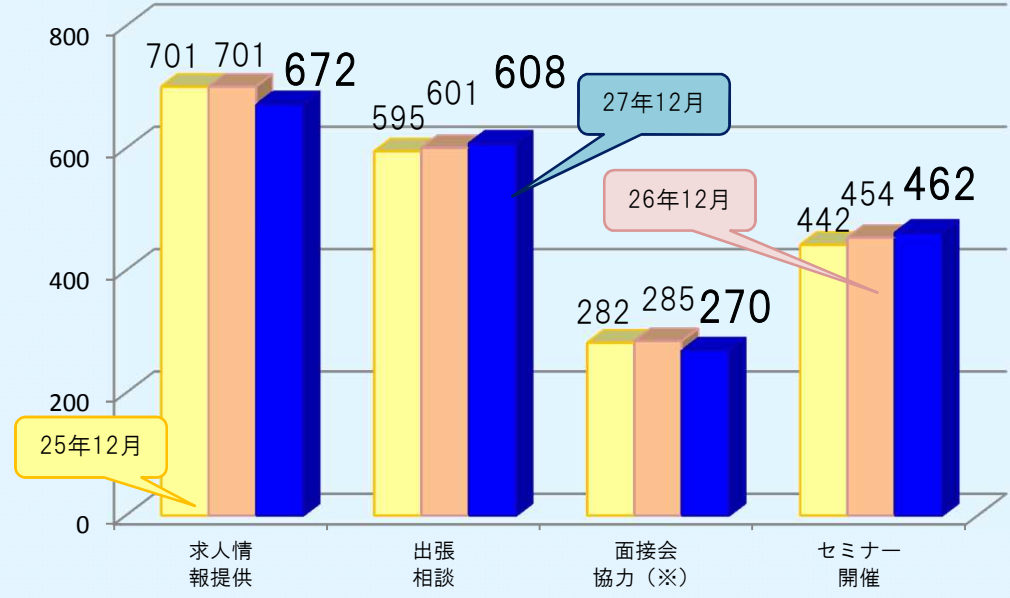
学校と密接に連携し、求人情報の提供、職業適性検査や各種ガイダンス・セミナー、求人開拓、未内定者に対する一貫した個別支援(職業相談、応募先の選定、面接指導等)等を実施



～大学との密接な連携体制を構築しています～



新卒応援ハローワークと大学の連携状況

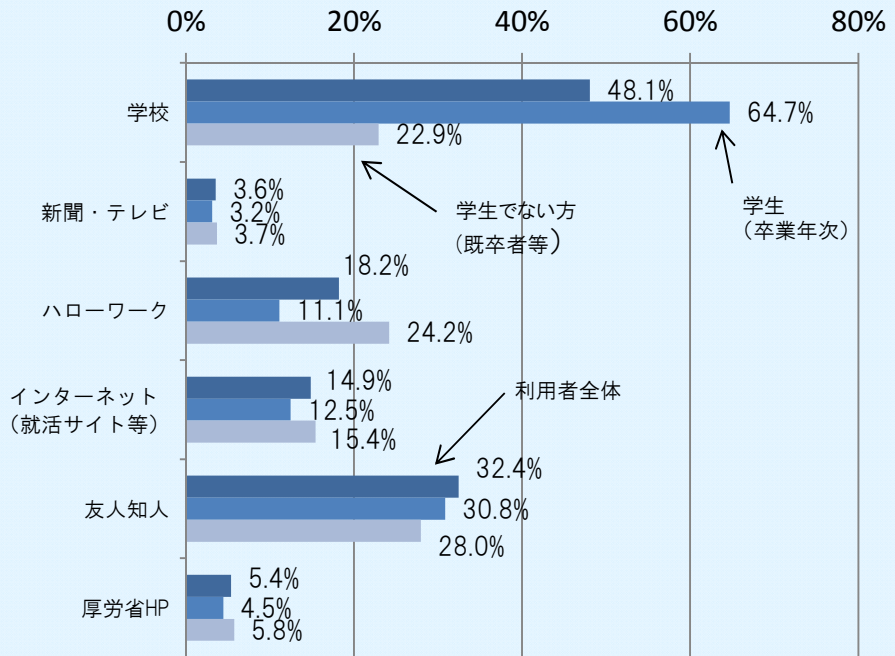


出所：職業安定局業務統計「大学との連携状況」(27年12月)
 (※) 大学が開催する面接会等へのジョブサポーターの派遣、参加企業のあっせんなど

大学等から未内定者に新卒応援ハローワークを積極的に周知。大学生の利用者のうち約65%が大学等からの送り込みにより、新卒応援ハローワークに来所。

【実績（平成27年1月～3月末）】
 現役大学生等のべ利用者数 **83,552人**

新卒応援ハローワークを知ったきっかけ



出所：職業安定局業務統計「新卒応援ハローワーク利用者アンケート調べ」(27年2月)

新卒応援ハローワークと大学との連携が進み、平成27年12月末時点で**747大学**※(平成26年12月現在では743大学)が新卒応援ハローワークと連携し、学生の就職支援をしている。

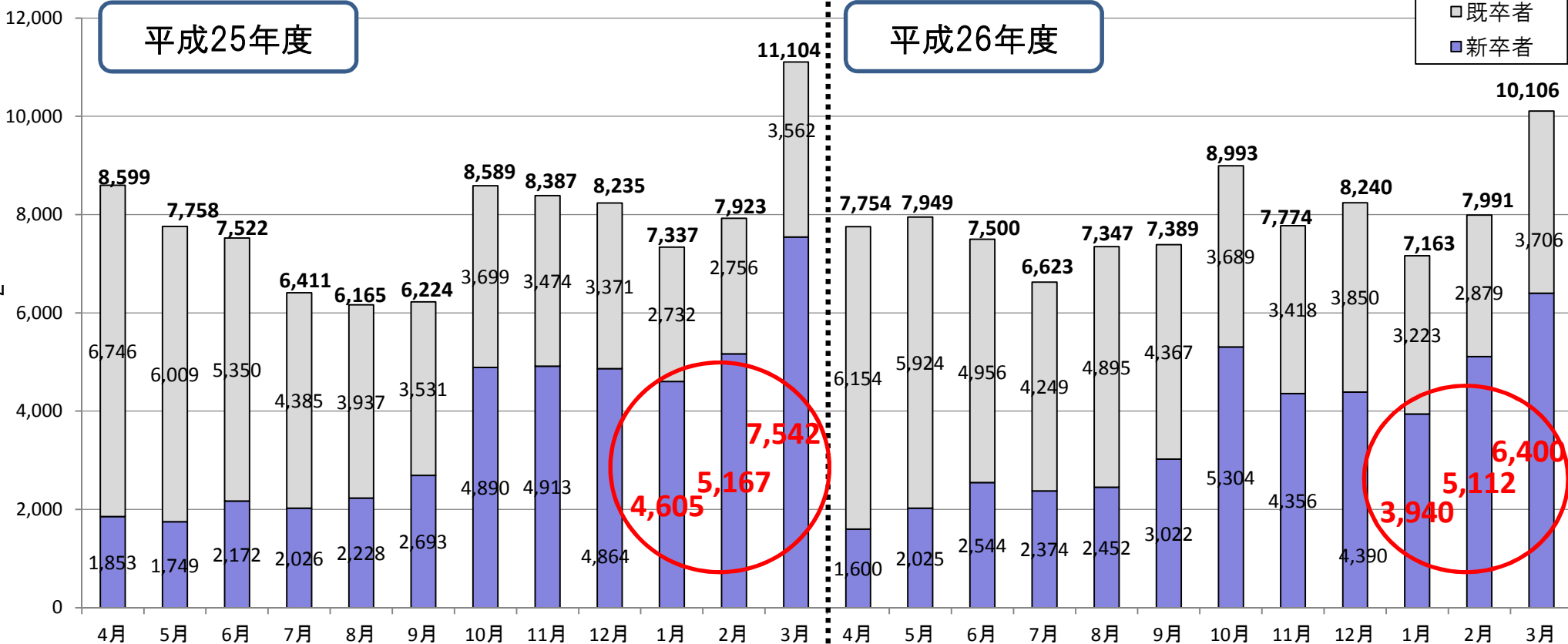
※1大学に複数の校舎があり、それぞれ別の新卒応援ハローワークと連携している場合は、別の大学としてカウント。

平成25-26年度におけるジョブサポーター支援対象大学生就職決定者数

ジョブサポーターの新卒者（大学4年生等）に対する支援は、主に卒業が間近に迫った年度後半を中心に実施しており、大学と連携することにより、年度末までに未内定の学生を新卒応援ハローワークに登録し、学生に対し切れ目のない支援を提供しています。

なお、万が一卒業までに就職できない場合でも、早期の就職を目指し、引き続き新卒応援ハローワーク等で担当者制による個別支援の実施を継続しています。

単位：人



〔平成25年度実績〕
94,254人

〔平成26年度実績〕
94,829人

ハローワークを利用して就職した新規学卒者のうち、**7割以上**が10月以降に就職が決定
特に、1～3月の集中支援時における新卒者の就職者数は**年間の約4割**を占める